

九州大学学術情報リポジトリ  
Kyushu University Institutional Repository

---

## Studies in Chinese Literature

<http://hdl.handle.net/2324/9891>

---

出版情報：中国文学論集. 19, 1990-12-31. The Chinese Literature Association, Kyushu University  
バージョン：  
権利関係：



## 編集後記

『中国文学論集』第十九号をお届けします。今回は巻頭に目加田誠先生からのご寄稿をいただきました。編集に携わるものとしてまことに光栄に存じます。ありがとうございます。今回の原稿は、第一二七回中国文芸座談会に於いてご発表いただく予定でした発表原稿を本論集のために特に寄稿していただいたものです。

二稿目には今年四月より本学に外国人教師としてお教えいただいている中国北京大学の張少康教授に、先秦兩漢文学思想に関する論文を寄稿していただきました。副題にあります「文学の独立と自覚」の問題につきましては、本学の演習に於いて先生自らのご口述を伺いましたが、先生の極めて明晰で論理的な論証に受講者一同感服した次第です。次に、現在福岡大学で教鞭を執っていらっしゃる中国天津師範大学副教授の王暁平先生に詩経に関する論文をいただきました。第一二五回文芸座談会でご発表いただいたものをご寄稿くださったものです。難解といわれる詩経を、「情詩」という視点からみごとに流暢な現代語に訳していらっしゃいます。

四稿目には福岡大学の甲斐先生から『文心雕龍』の「基本的性格」の其三をいただきました。本論集に其一、其二と連載され今回で完結です。復旦大学留学前のお忙しい時にご寄稿いただきました。ありがとうございます。五稿目は山口大学の阿部先生に、清代公案小説における武俠の性格に関しての論文をいただきました。従来の説の不正確な点について、広範な文献渉猟の裏付けをもとに論証していらっしゃいます。巻末には本学大学院の明木さんに、造詣の深い分野でいらっしゃる中国音楽に関する書籍についての書評をいただきました。論述中、特に最後に附された目録の部分は、今後評書を読む上での必携の文献になるであろうと思われまします。

今回もすばらしい論文をたくさんいただきました。どうもありがとうございます。次回も多くの会員の皆様のご寄稿を心よりお願い申し上げます。

(西山 猛記)